

中期経営計画 最終年度に向けて

中期経営計画 これまでの取り組み

本気の本業支援

態勢強化

- 東京TYフィナンシャルグループとの連携協定締結
- 産学官連携への取り組み

更なる特徴発揮

- 東北大学・山形大学との連携による経営者育成
- 両行事業性評価シートの統一・活用

宮城と山形をつなぐ

- 両県・両行をつなぐビジネスマッチングの取り組み
- 両行営業店組織会の交流実施

地方創生

- 「宮城×山形×栃木じもと いいもん交流フェスティバル」開催
- 地公体との連携イベント多数実施

本気の統合効果発揮

システム統一

- 勘定系システムを27年5月に統一
- サブシステムを30システム統一完了(29年3月現在)
(統合顧客管理、自己査定、証券管理、キャッシュカード発行等)

業務場所・業務フロー統一

- 両行人事制度を29年4月に統一
- きらやか銀行市場金融部が29年5月に仙台銀行本社へ移転
- 29年3月にきらやか銀行新事務センターが稼働、仙台銀行の一部業務を10月に移転集約化予定

じもとグループの目指す姿

中期経営計画最終年度(平成29年度)の取り組み

本業支援を柱とし、お客さまと価値観を共有して創造を続ける
「持続可能なビジネスモデル」確立で成果を出す!

